

# 行田市の魅力を再発見

～進修館高等学校写真部が集めたフォトジェニックなもの～



**#斎条** 飯田岳玖さん(1年)  
「行田は空が広いです」



**#酒巻導水路** 坪井賢太郎さん(1年)  
「穏やかな流れと道端の花で、散歩に最適な場所です」



**#久伊豆神社** 栗原海斗さん(2年)  
「クイズ番組に出る人がお参りに来るとか来ないとか…」

日常の中にある  
「いいね!」



**#酒巻導水路** 佐野令奈さん(3年)  
「進修館高等学校の近くの導水路です。春には桜が咲くなど、季節を感じられる場所です」



**#水城公園** 吉田光佑さん(1年)  
「市の中心部にありながら、緑豊かな静かで落ちつける場所です」



県立進修館高等学校写真部の皆さん

昨年10月、「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田」が県内初の日本遺産として認定されたことを受け、市役所若手職員による日本遺産をテーマとしたまちづくりを目指した政策研究の発表が行われました。その一つとして、「行田市フォトジェニック(※)化事業」が提案されました。

そこで、市民の皆さんに日本遺産をはじめとした市の魅力を再発見してもらうため、県立進修館高等学校写真部の皆さんに市内のフォトジェニックなものを撮っていただいたので、その一部をここで紹介します。

※フォトジェニック…写真写りが良いことや写真向きであること。



**#孝子蔵** 鈴木颯太さん(3年)  
「伝統ある蔵の雰囲気漂っていて、城下町の折れ曲がった道と一度に味わえる場所です」

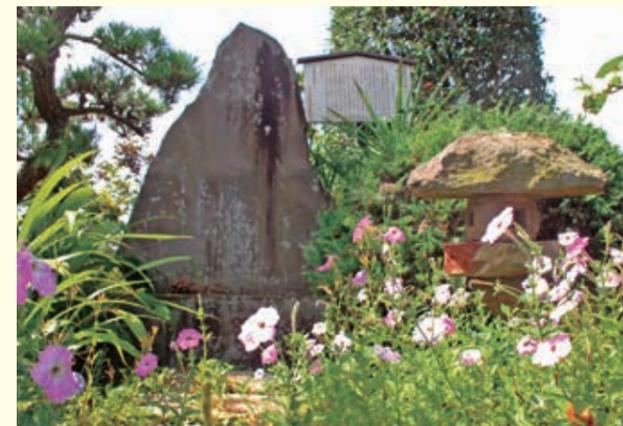


**#忍城跡** 岡村佳幸さん(3年)  
「結構どっしりしています」

日本遺産  
構成資産



**#奥貫蔵(あんど)** 青野知佳さん(1年)  
「外見は昭和の初めごろに建設したといわれる足袋蔵です。現在は、蕎麦屋として活用されています。とても落ち着いた雰囲気です」



**#高橋家の芭蕉句碑** 森田聖音さん(3年)  
「歴史的な遺産の周りには綺麗な花が咲くものです」



**#埼玉古墳群** 嶋崎莉里さん(3年)  
「さきたま古墳公園内には、埴輪づくりを体験できる場所があります」

その他の写真は、市ホームページでご覧になれます。



県立進修館高等学校教諭  
写真部顧問  
島田 稔さん

これからも生徒たちとともに、このような活動を通して、行政や地域の皆さんと協力し、行田市を盛り上げていきたいです。

## インタビュー

今回、生徒たちには、構図や立ち位置などを意識して撮影するよう指導しました。普段見慣れた場所でも、時間帯や天候によってさまざまな表情を見せてくれます。写真を撮ることは、日常の中に非日常を感じ、新たな発見をすることにつながります。生徒たちの撮った写真が、そのようなきっかけを作れたらよいと思います。行田にはまだまだ魅力的なスポットがあります。ぜひ、皆さんもカメラを片手に市内を歩いてみてください。

▶問い合わせ 広報広聴課広報担当(内線322)